

2026年2月5日

各 位

株式会社北洋銀行

「第18回北洋銀行インフォメーションバザール in Kansai」を大阪で開催！ ～北海道・(一社)北海道貿易物産振興会と共にによる道産食品展示型商談会～

北洋銀行(頭取 津山 博恒)は、道産食品の販路開拓・拡大を目的として、大阪にて展示型商談会を開催しました。

当商談会は、関西圏最大規模の道産食品商談会であり、第38回北海道產品取引商談会(大阪会場)との合同開催となります。

初出展21社を含む72社が、北海道の魅力溢れる農畜水産品や加工品など、新鮮で良質な素材を活かした「自慢の逸品」をバイヤーにPRし、関西圏のマーケット拡大に取り組みました。

今回は、関西圏への販路拡大を目指す新規出展者を後押しする「チャレンジブース」を新設し、出展者と来場者の新たな出会いの場創出に取り組みました。

当行は引き続き、北海道の基幹産業である「食」に携わるお客さまの支援を通じて、道内経済の発展に貢献してまいります。

記

【開催概要】

名 称	第18回北洋銀行インフォメーションバザール in Kansai
日 時	2026年2月5日(木) 13:00~17:00
場 所	ホテル阪急インターナショナル 4階紫苑(大阪市北区茶屋町19-19)
出展者数	72社
主 催	北洋銀行・北海道・一般社団法人北海道貿易物産振興会
特別協力	株式会社三井住友銀行・一般社団法人全国スーパー・マーケット協会
合同開催	第38回北海道產品取引商談会(大阪会場)



以 上

《北洋銀行グループ サステナビリティ方針》

北洋銀行グループは「経営理念」と「行動規範」に基づく企業活動を通じて、当行グループを支えていただいている全てのステークホルダーと地域社会・環境の持続的発展に貢献するとともに、当行グループの中長期的な企業価値の向上と持続的経営の実現に努めます。